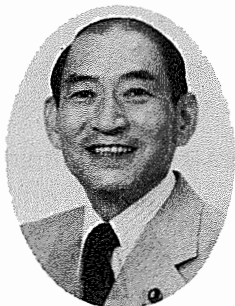




No. 18

発行 (財)東京都スキー連盟
〒102 千代田区麴町4-5
第6麴町ビル 551号
Ⅲ(262)2491(代)
発行日 昭和61年9月1日
編集 SAT編集委員会
印刷 エース工芸株式会社



創立50周年にあたって

(財) 東京都スキー連盟

会長 鳩山 威一郎

このたび東京都スキー連盟創立50周年を迎え、東京都スキー界の統括団体として数多くの業績を残して参りましたことは、誠に慶賀に存じます。これも、ひとえに先輩諸氏並びに、関係各位によるなみなみならぬご尽力・ご協力の賜と深く感謝申し上げる次第であります。

かえりみますと、昭和12年に所属団体11、会員580名で誕生した本連盟でしたが、50星霜を経た今日では、379団体、登録会員18,338名に至りました。東京都のスキー人口は約200万人と推定され、今後ますます盛んになる冬季スポーツである事を考えると、これ等スキーヤーに対する指導力・競技力の向上を目指す責務の重大さを痛感するものであります。

幸い、この50年の実績の中には、公益法人化の実現や、4,200人に及ぶ公認資格者の誕生など、雪無し県連としては他に類を見ないほどの進歩発展があります。今後は、更にスキー界をリードしている道府県連に劣らぬよう努力し、都民の体位向上・余暇の善用ならびに社会体育の発展を目指すと共に、安全なスキーの指導及び、次代をになうジュニアスキーヤーの指導に対しても組織を挙げて取組んでゆく所存であります。

今後とも、関係各位の絶大なご支援とご協力をお願い申し上げまして、創立50周年のご挨拶といたします。

創立50周年記念式典ならびに祝賀会開催さる

昭和12年館 哲東京府知事を総裁として連盟が発足して以来50年、ここに輝やかなしい節目を迎え次のように記念式典ならびに祝賀会を開催しました。

日 時 昭和61年 7月19日(土) 午後12時30分～16時

会 場 椿山荘「瑞雲の間」

出席者 約 630 名

- 記念式典次第
- | | |
|--------|---------------|
| 司会 | 岡田総務部長 |
| 開式のことば | 内藤 副会長 |
| 式 辞 | 鳩山 会長 |
| 事業報告 | 菅 専務理事 |
| 祝 辞 | S A J 伴 名誉会長 |
| | 都体協 浜中専務理事 |
| | S A J 松浦 副会長 |
| | 都スキー指導員会 田 会長 |

○表 彰

顕彰者 4 名、感謝状26社、表彰（加盟団体外個人団体68、加盟団体会員888名）クラブ対抗競技(3月1日実施) 表彰トルベ・コムラード他 9 団体

閉式のことば 長井 副会長

○祝賀会 司会 岡田総務部長

開宴のことば 長井 副会長

あいさつ 鳩山 会長

都連のあしあと 菅 専務理事

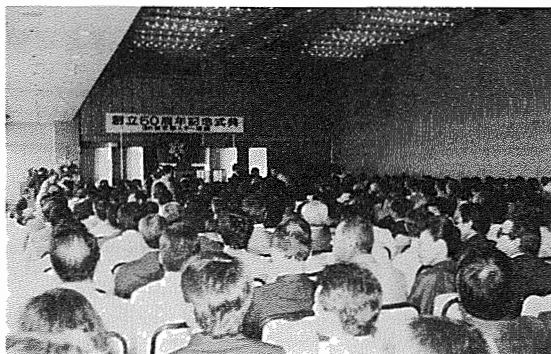
祝 辞 S A J 高橋副会長ほか

乾 杯 妻川 顧問

閉宴のことば 内藤 副会長

現在の都連は、加盟団体数 A 団体33団体、B 団体344 団体、指導員1,206名、準指導員2,510名、パトロール 103 名、競技資格者 388 名、公認検定員 A 級72名、B 級 929 名、C 級 2,187 名、フリースタイルスキー公認 審判員15名によって組織され活動しています。

今日までの都連発展のためご尽力いただいた多くの先輩、団体各位に心から感謝すると同時に、式典、祝賀会にご列席を賜り頂戴した激励のおことばを十二分今後の運営に生かせるよう努力する所存であります。



昭和61年度を終わって

総務部

去る7月19日の土曜日、華やかに(財)都連50周年記念式及びパーティが終了した。よくぞこの50年総務部を中心にして50年の歴史を掘りおこしました。ゆるぎない(財)都連がここまで成長して、しみじみとした思いをも抱いた。しかし、正直、19日のパーティが終るまでハラハラの連続でもあった。50周年記念史の製本が、期日まで間にあうか、50年史の内容に、まだ掘りおこしの足りない分があるだろう、いわば身切り発車の状態なのだ、式典がスムーズに進行するだろうか、エトセトラ。

61年度の事業計画がすべて終って、今、62年度を迎えようとしている。評議員会資料もまとめた。会計の決算もまとまったし、それよりも各部の協力を得て5月、6月とかけて事業計画も形がついた。その合い間の式典や記念誌の製作でもあった。そして、式典に参加して下さった方々に感謝しつつ、現在ほっとした気持ちをもって、やっとゆとりがでてきた。

総務部は、(財)都連運営のかなめである。なるほど教育部や競技部のように現場にでて、会員の目の前に姿を現わすことは少ない。(財)都連の屋台骨を支える地味な役割ではあるが、総務担当全員、その自覚を持って責任を果たしているつもりである。この総務部が62年以降、屋台骨を補強し、さらに大きな屋台を目標に、その土台を広げようとして、以下のような計画を持っている。

1. 財政基盤の確立 毎年言い古されたモットーであるが、しかし、これは(財)都連の永遠の命題である。ご存知のように財団法人は物論損をしてはならないが、もうけてもいけない。その微妙なバランスのな

かで、財団基金を確立しなければならない。安定した財政基盤を作らねばならない。今まで、あまり活躍もしなかった財務委員会も、これから大いに活用したい、等々の方針である。もっとも、これは62年度だけでないことは当然である。夢——(財)都連会館を建てたい。夢の実現に(財)都連51年目をふみ出したい。

2. 各種発行物の充実 この“SAT”も然りであるが、都連総務では、オールマナックや、名簿等を刊行している。早速ではあるが、競技部や各会員の要望をいれ、競技ポイント一員を、オールマナックと分け、分冊して早期刊行を実施した。執行部及び各会員間を結ぶ重要な絆としての役割を果たすだけに、ない知恵をしぼって、さらに充実したものになりたい。

3. 事務合理化——電算機活用—— 先年コンピューターが導入された。これを機に、OA業務委員会を設立、まず、競技部関係ではポイント計算をてがけた。前述のポイント一員は、この成果である。また教育部関係では、指導員・準指の公認資格者の全データは既に完全にインプット済、62年度には研修会出欠の確認はじめ、検定員資格、登録の確認等に偉力を発揮するだろう。委員会としても、研究を深めて、より能率的な運用を確立したいと考えている。つけ加えるならば、先ほどファックスが導入された。大いに活用してほしいものだ。

新時代の(財)都連としてふさわしい内容を備えたいと、鋭意研究し、実践したいと総務部は努力している。アイデアを提供して頂くとか、会員諸氏の御協力を心から願っている。



常勝気流。



株式会社 アシックス

← ATOMIC ARC →

ATOMIC RACING
ARC TEAM HV3 SL

★ ATOMIC SKI DACHSTEIN

●商品についてのお問い合わせは、当社消費者相談までどうぞ。〒650神戸市中央区港島中町7丁目1番1
☎(078)303・2233(直)・3333 〒130東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 ☎(03)624・1814(直)・2221

昭和62年度行事計画にあたって

普及部長 井上 衛

この文章を書いたのは61年7月で、旧執行部のときです。皆さんから読んでいただくのは多分9月以降で、8月31日の評議員会で新執行部が選出されてからでしょう。したがって、本文は旧執行部が62年度の予算作成にあたっての考えかたであり、内容については新執行部になれば予算の範囲内において多少の変更があると思いますのでその点を加味して読んでいただければ幸甚です。

1. 指導者養成講習会

在京における理論講習の日程は従来と変わりませんが雪上の実技が1月中旬に菅平・志賀会場の期日が連続しております。これは、1月18日に第13回インターシーの公式視察団が出発することになっており、執行部あるいは参加者の方で視察団に参加する人がいるのではないかと言う配慮からです。

実技内容については、新教程が出てから具体的内容を定めることになりましたが、一般社会人を対象に社会体育としての基礎スキーを指導する基本理念は変わりません。したがって、人間的資質向上と技術のレベルアップに重点を置くことになりました。とくに、制限滑降については従来よりは強化したいと考えております。

2. 指導員研修会

時期的には例年と同じです。約3,900人の有資格者を対象として行ないますが、都連の経済的な面と専門員の数の点から参加者には周知徹底した内容の研修会が出来ないのが現状です。とくに、公認検定員制度が発足して間もないことから時期的、内容的に同時に行っていることが原因の一つになっております。したがって、今年度から研修会と公認検定員の検定およびクリニックを切り離して実施する方向をとりました。今

年度は教程改訂もありますので、できるだけ充実した研修会にしたいと考えております。

3. 準指導員検定会

新教程が発売されるのが10月5日の予定ですので理論検定については、新執行部で十分検討していただき実施することになると思います。実技については、前述したように制限滑降が従来より重視（本来当然のこと）されることになるでしょう。受検者は十分配慮して練習して下さい。

4. 公認検定員検定会とクリニック

1). 検定会

前述したように単独で実施をします。ただ、従来は2回実施していたのが日程の都合で1回になります。

2). クリニック

本来ならばこれも単独で行なうべきものですが、本年度は4月の研修会と同時に行ないます。しかし、内容、時間帯は研修会と別になり、1日6～7時間（研修会と合せて）の拘束時間となるでしょう。なお、本年度から級別テストの検定員は、都連で作製した公認検定員プレートをつけて検定に従事しなければなりませんので念のため。

5. そのほかの行事

前述以外の行事については、期日、内容ともに従来とあまり変わりません。ただ、学連からS. A. J登録している人で東京都スキー技術選手権大会に参加しても東京都の成績順位はつきません。ただし、得点は発表します。これは、昨年から学連の出場枠数が正式に決められ、本来ならば学連として予選会を行なうべき性質のものだからです。



この秋『日本スキー教程』が 6年ぶりに全面改訂されます!!

- ▶ つねに正統なスキー技術を普及させ、発展させてきた『日本スキー教程』の改訂は、時代に即してスキーの新しい考えかた、そして新しい技術のありかたを明確に示すものです。
- ▶ この新『教程』では、連続写真、カラー写真、イラスト、図解などを豊富に使って、新しい技術体系と指導法を、わかりやすく解説します。

〒160東京都新宿区四谷3-11 ☎03(353)3051 振替東京0-33504 髙橋スキージャーナル

強化部から都連発展のために

強化部長 舘崎貞次

毎年評議員会に活動計画案を提案し、審議決定された総活方針に基き、各部のそれぞれの活動が開始される。強化部としても例年かわりばえのしない活動計画案を箇条書で羅列しているが、内容を自覚した上で、使命感をもって責任体制を組み実践活動してきている。そこで今回は反省と抱負をチャンポンにして、現状と今後の発展のための問題点に触れてみることにする。

1) 土日開催の競技会について

スキー場が非常に小さいわりに、どこもスキー人口が多過ぎる。特に土曜日曜が過密状態となっている現状である。2、3年前から、競技会を主催する都連側と会場を引き受けていただく地元側とコースの選定運営について話し合いを継続している。しかしながら、一つのコースを閉鎖して競技会専用コースとして使用することには、一般スキーヤーからのクレームが数多くあること。土日開催の競技会には地元役員の協力度も決して満足できる状況ではないようになりつつあること。特に昨今地元派遣の旗門審判員の数と質についても問題も多く頭の痛いところである。

この一つの解決策としては、都連専門委員（SAJ旗門審判員有資格者）を活用して大会運営の強化をはかるべきだと考える。標記の点については、地元との相互理解と協力のもとに執行している現状ではあるが、都連として何んらかの決断を迫られる日も遠くはないと考える。打開策が望まれる。

2) 強化コーチ制度の必要性について

昭和57年9月5日本連盟公認セッター規定が制定された。その第2条(目的)は、「公認セッターは、コースセット技術の向上を図ることにより、本連盟の主催、

主管または公認するアルペン競技会の円滑な運営とアルペン競技のレベル向上に資することを目的とする」とある。前記目的内容に追文すると、「強化コーチ（アルペンおよびノルディック）の育成を図ることにより選手の技術向上のための指導者の養成、さらには本連盟加盟団体の競技レベルの向上に還元することを目的とすること」と追加しておきたい。

さて、標記についてはきわめて困難な道と思うが、期待する選手経験者(有名選手)は学校を卒業と同時にメーカーに就職し、SAJに吸収されてゆく現状である(社会環境による)。打開策の一つとして、じり貧になりつつある人的資源に歯止めをかける手段として、コーチの用具弁済、参加報酬の見直し等が考えられる。真剣に担当分野で検討し、都連の理解を切望する。

3) 都連強化部理事・専門委員諸氏への期待

アマチュアの資格がどうのこうの言っているのはスポーツ界の一部だけのことのように思われる。今やアマとプロの区別はどこで違うのかと聞かれても、答えられる人はいるまい。自分の金で、手弁当で厳密にいうとボランティアと自負して仕事をしている人は一人もいないといってよかろう。よく聞かれる話では、「自分は社会生活の中で余暇を組織に奉仕活動を続けている」人がいる。このことは現都連旅費規定からするとおかしなことである。また、遊びや道楽でやっているんだというのであればその精神がよく理解できないということになる。少なくとも加盟団体または選手のために、責任ある仕事を管理実行してゆく意識をもつことを望む。即ち、プロフェッショナル意識で実践し、都連強化体制の一層の強化に努力していただきたい。

都連の皆様
ホームグレンデ



スイスダボス姉妹都市

東京都スキー連盟公認第1号スキー場

信州 菅平高原スキー場

今シーズンのご利用ありがとうございました。
来シーズンもよろしくお願ひ申し上げます。

菅平高原観光協会

〒386-22 長野県小県郡真田町菅平 ☎(02687)4-2003(代)

行事日程および事務手続き早見表

(財)東京都スキー連盟

事務局の所在地

〒102

千代田区麹町4-5 第6麹町ビル551号

TEL 262-2491 (代)

FAX 264-6540

現金取扱：10時～3時（時間厳守）日、月休業

	行事および事項名	開催期日	開催場所	受付期間およびメ切日	摘要(内)は参加予定人数
1. 総務部	SAJ・SAT会員登録	SAJ・SAT一般 1,200、高校生 900、中学生 600、SATのみ 600			10.1(木)～10.31(金)
	加盟団体負担金納入	30名～80名 30,000円, 81名以上 40,000円			
	公認資格者年次登録	指・準・パト・競技関係5資格まで1,000円		SATセッター1,000円	
	SAJ会員追加登録			61.12.13(土)～62.4.11(土)	
	事務連絡担当者会議	61.9.13(土)	中央大学	9.13(土)13:00～	
2. 教育部	指導者養成講習会	(理論) 61.10.19(日) (実技) 62.1.10(土)～12(月) () 62.1.13(火)～15(木)	学習院大 志賀サンパレー 菅 平	9.16(火)～9.27(土)	受講料 10,000(800) (400) (400)
	準指導員検定会	(理論) 61.11.16(日) (実技) 62.2.21(土)～23(月) () 62.2.28(土)～3.2(月)	学習院大 菅 平 志賀サンパレー	9.16(火)～9.27(土)	受検料 10,000(700) (350) (350)
	級別・ジュニアテスト 共催願並にスキー学校 申請書	④報告書 (級別テスト、スキー学校、傷害事故報告書) 終了後3週間以内、4月以降1週間以内(厳守) ※1級合格者……SAJ会員登録料納付		第1次 61.10.1(木)～18(土) 第2次 61.11.1(土)～22(土)	募集人員 共催料 50名迄 4,000 51名以上100名迄 5,000 101名以上 6,000
	指導員研修会	(理論) 61.12.12(金)～14(日) (実技) 〃 〃 61.12.19(金)～21(日) 62.4.3(金)～5(日) 62.4.10(金)～12(日)	A 菅 原 B 車山高原 C 志賀サンパレー D 車山高原 E 熊の湯	61.11.1(土)～15(土) 62.3.7(土)～20(金)	参加料 2,500(600) 〃 (600) 〃 (200) 〃 (250) 〃 (300)
	基礎スキーテクニカル クラウン講習検定会	62.4.3(金)～5(日) 62.4.10(金)～12(日)	車山高原 熊の湯	62.3.7(土)～20(金) 62.3.7(土)～20(金)	参加料 24,000(50) 参加料 24,500(50)
	公認検定員 検定会 B・C	(理論) 62.4.18(土)～19(日) (実技) 〃 〃	熊の湯	62.3.7(土)～20(金)	受検料 3,000(3,000)
	全関東スキー技術選手 権大会兼東京都スキー 技術選手権兼全日本選 考会	62.2.6(金)～8(日)	車山高原	62.1.8(木)～17(土)	参加料 4,000(200) その他 5,200
	〃 合宿 〃 〃	(A) 62.2.13(金)～15(日) (B) 62.3.13(金)～15(日)	白馬八方 〃 〃		(20) (20)
	計時計算講習会	61.11.8(土)	都 連	61.11.1(土)～7(金)	受講料 1,000(15)
	3. 競技部	南関ブロックジュニア スキー大会兼全中都予 選会 (アルペン)	62.1.10(土)～11(日)	八海山	61.11.14(金)～29(土)
南関ブロックジュニア スキー大会兼全中都予 選全日本ベテラン都選 考会(クロスカントリー)		62.1.11(日) 1.10(土)実技講習会	石打花岡	同 上	参加料 ジュニア 2,000(30) ベテラン 3,000(20) 受講料 1,000(40)
美津濃杯都大回転 競 技 会 全日本ベテラン大会都 選考会 (アルペン)		予選レース 62.1.17(土) 決勝レース 1.18(日)	石打丸山	美津濃東京店受付 61.11.23(日)～29(土)	参加料一般 3,000(470) 高校生以下 2,000(70)
都選手権、国体都大会、 (アルペン)		62.1.23(金)～25(日)	同 上	61.11.25(火)～12.13(土)	参加料国体 2,200 他種目 2,000(500)
南関ブロック合同予選 会 兼 都 選 手 権 (ノルディック)		62.1.17(土)～18(日)	片品村	61.11.20(木)～12.10(木)	参加料国体 2,700 他 2,500(130)

磨きぬかれた高性能スキー。



OGASAKA SKI

	行事および事項名	開催期日	開催場所	受付期間およびメ切日	摘要(内は参加予定人数)	
競技部	杯都スラローム競技会	62.2.14(土)~15(日)	浦佐	61.12.23(火)~62.1.10(水)	参加料一般 3,000(230) 高校生以下 2,000(70)	
	東京都スキー連盟クラブ対抗競技会	62.3.7(土)スラローム リレー 3.8(日)クロスカントリー	石打丸山 石打花岡 同上	62.1.16(金)~1.31(土)	参加料一般 3,000(660) 高校生以下 2,000(60) リレー 5,000(10)	
	都民大会(区都市対抗)	62.3.8(日)	石打丸山	都教委の指定する日	各区市教育委員会申込み	
	南関ブロックジュニア選手権 マスターズ選手権	62.3.28(土)~29(日)	六日町ミナミ	62.2.12(木)~28(土)	参加料1種目 ジュニア 2,000(240) ベテラン 3,000(130)	
	ジュニア行事	キレーシング R-1	61.12.26(金)~30(火)	野辺山ハイランド	対象(強化指定選手およびTJT会員)に直接連絡	参加料 強化指定選手 0(10) 同候補 5,000(15) TJT 5,000(25) R-3はTJTを除く
		R-2	62.3.29(日)~4.3(金)	八海山		
		R-3	62.4.28(日)~5.3(土)	八幡平		
		オフトレーニング	A 61.10.11月 6回 B 62.5.6月 6回 土曜日夕刻及日曜日	明星高校 および西町小学校(台東区)		参加料 A、Bとも 1,000(60)
	4.フリースタイルスキー部	オフ、トレーニング	10/19		61.9.16(火)~27(土)	参加料 2,000(30)
		ジャッジトレーニング	61.11.16(日)	都連会議室		
フリースタイル教室		A 61.12.13(土)~14(日)	野辺山	} 61.11.20(木)~29(土)	参加料 4,000(30) 2,000(20) 4,000(20)	
		B 61.12.21(日)	尾瀬岩鞍			
		C 62.2.28(土)~3.1(日)				
第6回東京都フリースタイルスキー選手権大会		62.3.6(金)~3.8(日)	尾瀬岩鞍	62.2.3(火)~2.14(土)	参加料 1種目 2,000(180)	
オフ・トレーニング(ウォータージャンプ)		62.7月中	浜名湖	62.6.6(土)~27(土)	参加料 3,000(30)	
東京都ウォータージャンプ選手権大会		62.8月中	浜名湖	62.7.4(土)~18(土)	参加料 3,000(40)	
救急法講習会		61.10.5(日)	学習院大	9.16(火)~9.30(火)	受講料 2,000(500)	
パトロール受検強化合宿		(理論) 61.12.19(金)~21(日) (実技)	車山高原	12.2(火)~13(土)	受講料 4,000(10)	
傷害防止対策担当者打合せ・用具研究会	61.10.18(土)	岸体育館(予定)		(80)		
全日本関係	スキー大学 昭和62年2月6日(金)~9日(月)(乗鞍青年の家) 2月21日(土)~2月24日(火)(猪苗代) 申込期日 61年11月8日(土)~22日(土) 受講料 5,000円					
	指導員検定 申込期日 61.11.1(土)~15(土) 受検料 10,000円	第1会場 小樽(北海道)	昭和62年2月26日(木)~3月1日(日)			
		第2会場 田沢湖(東北)	昭和62年2月26日(木)~3月1日(日)			
		第3会場 菅平(甲信越)	昭和62年2月26日(木)~3月1日(日)			
		第4会場 白峰(東海北陸)	昭和62年2月26日(木)~3月1日(日)			
		第5会場 神鍋(西日本)	昭和62年2月26日(木)~3月1日(日)			
		中央研修会(車山高原)	昭和61年11月28日(金)~12月1日(月)			
		第65回全日本スキー選手権大会(ノルディック種目)(旭川、札幌)	昭和62年2月2日(月)~2月8日(日)			
		第65回全日本スキー選手権大会(アルペン種目)(小谷村)	昭和62年2月14日(土)~2月17日(火)			
		第42回国民体育大会冬季スキー大会(白馬村)	昭和62年2月19日(木)~2月22日(日)			
	第24回全国中学校スキー大会(山形)	昭和62年2月4日(木)~2月6日(金)				
	第24回全日本スキー技術選手権大会(八方)	昭和62年3月16日(月)~3月20日(金)				
	第6回全日本ジュニアオリンピックスキー選手権大会(旭川)	昭和62年3月24日(火)~3月26日(木)				
	第7回全日本フリースタイルスキー選手権大会(猪苗代)	昭和62年3月21日(土)~3月24日(火)				
公認大会	石打大回転競技会	2.21(土)、22(日)	石打丸山	東京スポーツマンクラブ TEL 364-1399		
	アートスーパーG2連戦	2.7(土)、8(日)	草津	アートスキークラブ TEL 833-8636		
	WSC(若葉)スラローム大会	3.1(日)	石打丸山	若葉スキークラブ TEL 718-9551		
	内外スキー大回転競技会	3.15(日)	六日町ミナミ	内外スキークラブ TEL 823-6236		
	石打スラローム競技会	3.22(日)	石打丸山	東京スポーツマンクラブ TEL 364-1399		
アルペン複合大会	4.4(土)、5(日)	八海山	日本アルペンクラブ TEL 534-1792			

究極のフォルム=RTS新登場!



1 ねじれ剛性を強めて 抜群な切れ感



しなやかさはそのまま、硬い雪でもターンが切れるねじれ剛性が強化された。

RTSだから実現した 4つの特性

2 バイブレーションを吸収 安定感が違う



理論で裏付けされたRTSフォルムが、バイブレーションを吸収。アイスバーンでも安定した滑走になる。

3 ぬめりからフレックス・バランスで快適な滑り

しなやかな先端から、ぬめりに続くフレックス・バランスはRTS設計の成果です。

4 スウィング・ウェイトを減して軽い操作性

両端が軽くてスウィング・ウェイトが減少。扱いやすく、疲れない軽い操作性が生まれた。

RTS...リッジトップシステム



株式会社スワロウ 長野県飯山市大字飯山771 電話0269-62-3166

フリースタイルスキーの現状について

フリースタイルスキー部 大 槻 讓

次年度の抱負を語る事ほど楽しい時はないし、過ぎた行事について報告をする際には、何かと心残りの事があるものだ。本連盟内にフリースタイルスキー部が設置されてはや6年目を迎える。(前身は委員会)

フリースタイルスキーの起源は1960年代と新しく、アメリカの自由で開拓精神旺盛でパワフルなスキーヤー達によって産み出されて以来、色々と曲折があったが、1979年に I S (国際スキー連盟) が正式種目として公認、それから毎年世界各地でワールドカップサーキットが開催され、本年2月には、フランス、ティエニユにおいて、第1回世界選手権大会が行われるまでに発展を遂げ、急速に普及しつつある。

2年後には、カナダ、カルガリー冬季オリンピック大会で公開種目として採用される事となった。

この競技は「モーグル」「バレエ」「エアリアル」の3種目から構成されているが、日本では歴史も浅いことから愛好者も、他種目に比べて少なく、一般の関心も決して高いとは言えない。

しかし、ここ2年来本連盟主催の、F I S 公認国際競技会の模様がテレビを通して茶の間に入りこんだこと、また4月13日(日)には、NHKが、第1回世界選手権大会の記録を65分にわたり全国に放映した事が大きな反響を呼び、全国各地からフリースタイルスキーに関する問合せが殺到した。まさしく、マスメディアの時代である。

5月のゴールデンウィークに、代々木公園で国際スポーツフェアの一環の行事として、ウオータージャンプ競技大会が3日間にわたって開かれ、世界のエアリアル上位選手(男子10人、女子5人)を網羅する形で

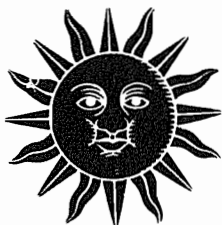
招へい出来、その妙技を70万人を越す観衆に披露したことも、この種目を理解して頂く絶好の機会であった。

と書いて来ると、本部は甚はだ派手な行事ばかりやっているとされるかも知れないが、現実はおフトレーニングから始って、技術審判の研修会、雪上教室3回等々地道な行事が多く、他部に比しても年間を通じて行事が連続して居り、理事、専門委員一丸となって忙がしい日程を消化しているのが実情である。

都連だより第8号(S56. 9)で具体的に申上げた2つの重点目標は6年経った現在でも変らぬ目標である。幸いアクシデントもなく、選手の地道な努力で実力も徐々に上がり、世界選手権大会では、ナショナルチームの中で最も上位の成績を上げたのは、本連盟登録の会員選手であった。(エアリアル、女子7位、男子14位、総合10位)

来シーズンも、本来行事の外に、第3回目の国際競技会の開催を予定して居り、近い将来日本でのワールドカップ誘致のための準備大会として運営を含むすべての点で国際的なものにしたと考えている。2年後のオリンピック大会に、本連盟から何人の選手を派遣する事が出来るか——86/87年のワールドカップの各戦で、より良い成績が残せるような環境を作るのが、われわれの来シーズンの課題の一つでもある。

ここ2年ばかり、都連行事に新人の参加が多くなってきているが、真に心強い現象であり、この事実を励みとして、選手の強化に加えてフリースタイルスキーの普及に更に努力して行きたいと思う。



東京都スキー連盟公認スキー場

Shiga Sun Valley

志賀高原サンバレースキー場

法坂スキーリフト株式会社 ☎0269-34-2255

安全対策運動の今後

安全対策部 中田 英一

ここ数年来、安全対策部の事業計画は、

- (1) 安全対策担当者及びパトロールの掌握、安全教育、安全指導の充実、SAJ、B級パトロール制度実施に併なう、都連サブパトロール制度の対応。
- (2) 都教育委員会。日赤東京都支部との協力による学校・会社・体育指導者・クラブリーダーへの安全教育。
- (3) 南関ブロックの安全対策事業の推進。
- (4) 傷害事故調査、(都連・認定スクール内での、傷害事故調査)

とし、秋の準指導員受検者の為に実施する、救急法講習会を皮切りに、安全対策担当者打合せ会、公認パトロール連絡会議・公認パトロール受検者強化合宿を12月までに終了し、シーズンインする。

シーズン中は各部メイン行事に公認パトロールを、派遣し、その行事の安全対策及び、事故発生時の対応を業務としている。

44年、都連内に傷害防止対策委員会が出来た時には、都連所属の公認パトロールで、呼びかけに応じて出て来てくれたものはわずかに2名しか居らず、その後、まず公認パトロールの増員をめざして、専門委員の養成に力をそそぎ、雪なし県の特質とも言える、クラブ主催の認定スクールでの傷害の実体と、対策の調査とを併行して実施して来た。その傷対委員も、都連法人化のさい、安全対策部と部制に成り、傷害防止・安全対策には、ささやか乍それなりの実績は上げて来たものと自負している。44年度には2名だった公認パトロールも本年では百名をこす数となり、北海道は別として、内地の県連に決してひけを取らない数と成る事が出来た。

又、発足以来欠かさずアンケートを取って来た、傷害調査も、スキー場でのパトロール、救護施設での傷害調査に於ける、スキー場への入れ込み数による基礎数と異なり、把握出来ているスキーヤーの数による発生率調査のため発生率としてはかなり確度の高いものとされている。ただし、この数は組織内での認定スクールでの発生率のため、一般に行なわれている、入込数による発生率に比べればかなり低率になる様でなければならぬはずであるが、傷害のつかみ方がスクール内と言ふ事であり確実に成る為か、ほとんど変らぬ発生率を示している。

此の数年来の用具の進歩・スキー場の整備・指導法の確実化によるスキーヤーの技術向上については、めざましいものがあり、傷害の発生も目に見えて減少して来ている様ではあるが、未だ何%かの傷害発生は見られ、此れからの傷害防止の困難さがより感じられる。

スキー傷害の(何の事故でも同じであろうが)発生原因の大部分は、不注意と油断にあるのではないだろうか。スキーヤー本人の場合もあるだろうし、周囲の環境整備の不注意も、又、指導しているものの油断もケガの原因と成りうるものであろう。一つの見方として、傷害防止への新しいアプローチとして、精神的なスキーへの対応と、又、それに携る者たちの注意力を高める運動も考えて良いのではないだろうか。




国内スキー(ウィンター&サマー)

- 大学、社会人クラブの各種合宿プラン
- バス、列車、航空機、宿泊の手配
- グレンデ直行バスがさらに充実。
方面/志賀金山、蔵王、野沢、斑尾、草津、白馬山麓など16ルートにワイドに運行。
- 海外スキー(ウィンター&サマー)
- 記念事業としてのツアーなど、各種イベントツアーは、プランニングからお世話をします。
- ヨーロッパ、アラスカ、カナダ、ニュージーランドへは、信頼のブランド「LOOK SKI」でおでかけください。

★ Call  First

スポーツ旅行のプロフェッショナル、
あなたのパートナーです。

日本交通公社グループ
SUN & SUN  **サン&サン**

〒101 東京都千代田区神田須田町1-16 万惣ビル6F

03(255)4647(直)

クライアント部 菊澤雄吉・佐藤豊光・阿部達夫・藤谷俊二

SAJ旅行社協会員 SAT賛助会員

その他、アウトドアスポーツ(テニス、ヨット、ウインドサーフィン、ダイビング、乗馬、登山、キャンプなど)のことなら、信頼と実績のある当社で、ぜひ。カテゴリーご希望の方は係員までお気軽にご連絡ください。

アルペン競技のポイント制について その2

強化部

ポイント制度の活用の現況について

1. まえがき

所要時間の多寡及び、高さ・長さ等の長短等によって、競技力の優劣を競う種目においては、近時、その計測システムが急速に進展してきております。更に、スキー競技においても、計時システムの向上と相まって、単に所要タイムによる順位の競い合いのみでなく、タイムを数量化するポイント制が導入されています。

これは、A君の成績が、異なる2レースにおいて、いずれも3位入賞であった場合に、優勝者のタイムとの差が、0.01秒差の3位と5.00秒差の3位では、自ずとA君の技術評価が異なってきます。また、A君とB君の種目別ポイント差、コース長の差異によるポイント差等、選手の成績を年次毎に把握・管理し、その技術向上度合、更には種目・競技会別の長短を科学的に見い出せるものであり、近年各県連が積極的に導入しています。

都連においては、SAJ小林喜代志氏の指導により、2年間の準備期間を経て、昭和52年度より正式採用となりました。

本誌前号では、ポイント計算の技術的内容、つまり、ハード面について説明いたしましたが、今回は、ポイント制の活用に係るソフト面について解説いたします。

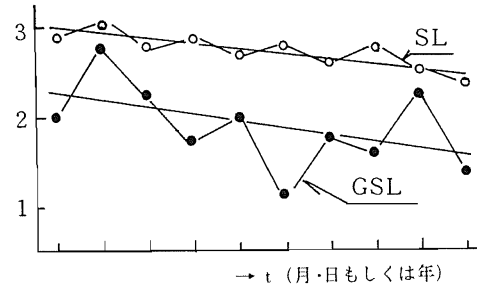
2. ポイント制度の活用

ポイント委員会が、毎年毎レース計算し、シーズン終了後に算出されるリストポイント (Ri・p) は、競技部において、次に掲げることなどに活用を図っています。

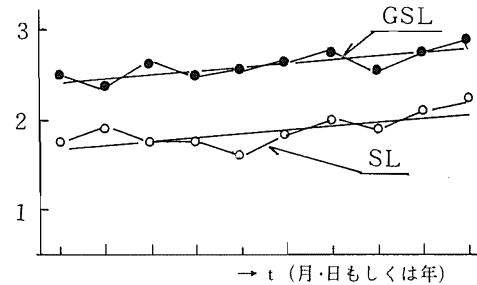
(1) 選手個人の種目別、月・年次別の技術評価

競技者個人の技術能力は、定性的判断しかなし得ない差異があります。そこで、fig-1と2のモデルを活用して、定量的判断の例を掲げます。

(Re・p)×10² fig-1 name A



(Re・p)×10² fig-2 name B



A君は、SLよりもGSLの方が得意種目であることが、明確にお分り頂けると思います。しかも、シーズンが深まるにつれて、徐々に調子を上げてきています。反面、A君のSLはGSLに比較して、得意とは思えませんが、安定した競技力を保持しているといえるでしょう。

B君は、レベル的には、A君とほぼ同クラスであります。得意種目は逆転しており、しかも、全体的に



安定した競技力を保有しています。しかし、シーズンの進行と併行してポイントは徐々に悪くなっており、疲労対策もしくは、ワークスワークの再考も望まれるところでありましょう。

A君のGSLは、モデル図を直観的に時系列分析してもお分りのとおり、上限値と下限値の差異が大きく、レース途中で失的する危険率も有していることが分ります。

また、同一種目で、長いコース距離であっても、安全度の有無等が、コースプロフィールのデータ等からの推定も可能になってきます。更に、SAT競技選手全員の平均値からの技術評価も可能であります。

このように、選手個人の技術評価を明確に把握することが可能であり、その他のアイテムとの総合的判断によって、強化指定選手選考の有力な資料になり得ることも、当然であります。

(2) プログラム編成時におけるシードシステムの合理化

強い選手から先に競技することは、周知のところであります。各種大会の出発番号の決定に当っては、SATポイントを最優先して決定しているところであり、一昔前に比較して、客観的判断によりプログラム編成が可能となりました。

なお、第1,2,・・・シード内でドローを行うことは、言うまでもありません。

(3) 大会相互間の技術とレベル評価

ポイント計算には、前号掲載のとおり、ペナルティポイント(Pe・p)が存します。これはSAJRi・p(SATRi・p)をベースとして算出されるものであり、ポイント上位者が実力通りの上位入賞の有無など多少によって、当該大会のグレードが合理的に算出されます。

このことから、現在、改訂作業中である公認大会規程及びA・B級ポイントレース判定とも相まって、最大公約数としてのレースのグレーディングに活用を図るところでもあります。

(以上)

「東京都スキー史」および「61年度各種大会記録誌」販売します。

- 1) スキー史 価格1部5,000円 送料500円
- 2) 記録誌 価格1部1,000円 送料300円

郵送を希望される場合は、金額と送り先を明記して、書留郵便にて都連事務局までお申し込み下さい。



加盟団体紹介

登録番号4

都連と共に50年

東京スキー研究会 関本毅

都連創立50周年を迎えて、7月19日、椿山荘に於いて、記念式典が盛大に開催されました。スキー研は、昭和9年創立、12年府連盟設立に参加、以後、執行部に連絡して役員を送り、その発展に努力して来ました。現在、指導員24名、準指導員37名を擁し、基礎スキーの普及発展につとめております。

行事は、都連評議員会以後、その日程に合わせて、組んでおり、研修会に多数の資格者を積極的に参加させることから始まります。正月は、3会場にて、スキースクール、検定を行います。特に来年3年目になるジュニア、ファミリー対象のスクールは、好評で、会としても、力を入れております。1月中旬は、恒例の強化合宿を行い、上級者は全員集合で、研修します。2月、3月は、スキースクール、検定を行います。

この間、競技部合宿、準指勉強会が中間に入ります。

4月は、原則として第2週に雪上運動会、スラローム競技会を行い、5月・6月は春スキーに出かけます。近年、競技部の層がうすくなり、残念ながら基礎スキーが中心になってしまいました。

スキー研は、スキーの上手な人しか入会出来ないのではないかと誤解される方がありますが、決してその様なことはなく、毎年、正月のスクールには、20名位の初心者に参加し、気に入った方には入会してもらっています。創立以来、都連発展と共に、スキー研も順調に発展して来ました。古参団体No.4として、歴史と伝統を誇りとし、今後も良き社会人団体として、都体協表彰優良団体の名に恥じない様に友好団体と協力して、都連と共に新しい一步を踏み出すつもりです。各位の御指導をお願い致します。

編集後記

雪もなく、スロープもない東京が連盟組織で育って50周年。時の過ぎるのもまた早いものである。編集に活躍された那須理事もまた執行部を去ることになった。都連

加盟団体紹介

登録番号207

サウンズスキークラブ

みなさんご存じの、松竹映画でおなじみ『男はつらいよ』の葛飾柴又で生れ育った我らのクラブ、サウンズスキークラブです。(クラブ名は会員の投票により決定しました)冬は、スキーに夏は野球と二刀流で頑張っています。

スキー活動は、合宿(土、日の2泊)が10回程度で、その内訳は、小田急石打スキー場が6回と、菅平、志賀サンバレー、熊ノ湯、五日町スキー場等です。参加人数は、15人前後でファミリー的な雰囲気でも元気に楽しく、スキースポーツを勉強しています。

葛飾区主催のあだたらスキー教室(1月、2月)に指導員を派遣しています。又冬季競技大会(小田急石打スキー場)兼都民大会葛飾区予選にも、役員と選手が出場し、葛飾区教育委員会にも協力しております。

クラブの夢は、準指8人衆の中から早く正指に合格して、バッジテストとスキー教室の同時開催が出来るように成ることです。……………

もう一つの希望は、都スキー連盟の公認スキー場が上越方面のスキー場にも出来るよう祈るのみです。

スキーシーズンが終る4月ごろからスキーのトレーニングを兼まして、葛飾区主催の軟式野球大会(区営柴又グラウンド)に参加します。我がチーム(サウンズ)は、平均3回戦ボーイですが、年間5大会に出場し、15試合前後をこなし、一年中クラブ員同志で爽快な汗を流し合っています。今後もアマチュアスポーツに引退はないを、サウンズ合い言葉としてみんなでスポーツを楽しみたいと思います。

会員のみなさん。都連だより“SAT”に“スキー”で考えることや人生を読み取る生きた情報をお届けいただければ誠にありがたいのだ。ご協力ください。那須理事に感謝して、ご健康を祈ります。SAT編集委員会